

誰でも気軽に始められます!

閑静なはずの住宅街の中から
笑い声が聞こえてきます。そこにいたのは、
同じまちに住んでいたけど顔見知りでなかった人たち。

今、まちの温かなつながりを生む居場所づくりが
進んでいます。あなたもまちの居場所に
行ってみませんか?

参加無料
申し込みが
必要です

まちの居場所づくり大学

開催日時 **平成26年3月30日** 13:30~16:30

会場 **愛知大学 320教室**
豊橋市町畑町1-1

アクセス 公共交通機関でお越しください。
豊橋鉄道渥美線
「愛知大学前」駅下車

問合せ先 豊橋市役所 長寿介護課
TEL.0532-51-2330



河田珪子氏



平木柳太郎氏

講義 「人と人とのつながりから
広がる安心社会」

●講師
「地域の茶の間」創設者・
支え合いの仕組みづくりアドバイザー 河田 珪子氏

パネルディスカッション

「理想の居場所とは」
～居場所はまちの何とつながっている?～

●コーディネーター
愛知大学地域政策学部地域政策学センター
西村 正広氏

●パネリスト
「地域の茶の間」創設者・
支え合いの仕組みづくりアドバイザー 河田 珪子氏
富山コミュニティカフェネットワーク
共同代表 平木 柳太郎氏
豊橋市 福祉部長 井口 健二
他 市内居場所運営者

参加無料 対象 ● どなたでも 事前にお申し込みをお願いします。裏面をご確認ください。

居場所 づくりとは

「気軽に誰でも集まり交流できる」まちの居場所で「コミュニティカフェ」や「サロン」などと呼ばれることが多い。高齢者や多世代が集える場などがあり、この居場所で普段会うことのなかった人と人が出会い、つながりを生んでいる。また、お互いをよく知ることで「悩みを聞いてほしい」「ほんの少しの間、介護や子守りを代わってほしい」など、日常生活でのささやかな願いを言える関係がつけられる。



一見普通の家
中では?...



路地裏の
居場所!



世代がちがう高齢者が集まっています。



多世代が集まり、つながりをつくっています。

ある居場所での エピソード

90代のおばあちゃんと時々顔を合わせ、知り合った人たちがいて、おばあちゃんが帰る時、「おばあちゃんの家知っているから一緒に帰ろうか?」と声をかけ、一緒に帰られたというエピソードがあり、この場所で人と人がつながったのではと感じ、とても微笑ましく思いました。
『近場でおしゃべりをしたり笑ったり、困った事があつたら誰かに気軽に話ができて、ほっと息を抜ける』そんな場所がこのまちにあつたらいいなという思いで運営しています。

Program

13:30~13:50	開 講~居場所づくり概要説明	●豊橋市
13:50~14:40	講 義	「人と人とのつながりから広がる安心社会」 ●講師/「地域の茶の間」創設者・支え合いの仕組みづくりアドバイザー 河田圭子氏
14:40~14:50	休 憩	
14:50~15:10	大学生による研究発表	「つながりを通じてともに学ぶ場をつくる」 ●発表者/愛知大学 地域政策学部ええじゃない会
15:10~16:30	パネルディスカッション	「理想の居場所とは」~居場所はまちの何とつながっている?~ ●コーディネーター/愛知大学地域政策学部地域政策学センター 西村正広氏 ●パネリスト 「地域の茶の間」創設者・支え合いの仕組みづくりアドバイザー 河田圭子氏 富山コミュニティカフェネットワーク共同代表 平木柳太郎氏 豊橋市 福祉部長 井口健二 他市内居場所運営者
16:30	閉 講	

Profile
出演者紹介



「地域の茶の間」創設者・支え合いの仕組みづくりアドバイザー
かわだ けいこ
河田 圭子氏

昭和19年生まれ、新発田市出身。平成元年、認知症の夫の親達の介護に当たるため、大阪府社会福祉事業団(大阪府立特別養護老人ホーム高槻荘)を退職し、家族と離れ単身で大阪から新潟にもどる。がんの予後外来に通院しながら、当事者の立場から「介護しつつ自分の人生を大切にしたい。介護される側の人生も大切にしたい。そんなシステムを創りたい。」と呼びかけ、有償の助け合い「まごころヘルプ」を開始。平成5年には財団法人新潟市福祉公社設立に伴い自主事業として参画する。安否確認と毎日夕食を届ける「まごころ夕食」、「地域の茶の間」、「ごちゃませネット」を開始。平成15年から空き家を活用した「常設型地域の茶の間のうちの実家」、平成16年新潟市福祉公社退職、異業種交流「夜の茶の間ネットワーク」、「ご近所談義」など、多様な住民参加型の助け合いや、異業種ネットワークを、多くの賛同する人達と一緒に創り続ける。実践者、当事者の立場で「ずっとここで暮らし続けたい」をテーマに全国で支え合いのしくみづくり、生きがいづくり講師、また、介護専門職の立場で、介護職員等初任者研修・実務者研修講師、バリアだらけの普通の家の中で、状態に合わせ、家具を活用し介護技術講師としても活躍中。



富山コミュニティカフェネットワーク共同代表
ひらきりゅうたろう
平木柳太郎氏
株式会社ランプット 代表取締役
株式会社フラグシップ 取締役
富山県議会議員

1984年生れの29歳、富山県出身。B型。高校を卒業後、東京学芸大学へ進学のため上京。国際教育学を専攻。卒業後は富山にUターン就職。3年間の会社勤務を経て、2009年に独立。株式会社LearnPut(ランプット)代表取締役に就任。2012年には医療系のコンサルティング会社である株式会社フラグシップ取締役に就任。同年12月、富山県議会議員補欠選挙にて、富山県史上最年少で当選(当時28歳)。会社員時代に、新卒学生と企業のマッチングを行う業務に従事。努力して就職を手にしても、その後のフォローが無いために、目標を見失ってしまふ若者の姿を見て、会社と家だけでなく、第3の「場」を作ることを決意。休日に自らセミナー講師を務めながら、異業種交流会を開催し、ニーズ調査を行い、セミナールーム付きの会員制交流スペースを企画し起業(2009年11月)。現在、体験型社員研修の実施や、会員の学び場「LiTa Club -リタ・クラブ-」の運営を行っている。経済産業省主催【ソーシャルビジネスメッセ】に、地方の社会問題を解決する社会起業家として選出。人が集まる場づくりを通して地域活性化を促進する手法が話題となり、全国各地から視察者が訪れている。

興味ある方はこちらもどうぞ!!

「居場所づくり」活動者との交流会

- 日 時/ **5月13日** 13:30~16:00
- 内 容/市内運営者と交流でき、居場所づくりのアドバイスがもらえます。
- 参加料/無料 ■定員/30名
- 電話申込/5月8日(日)まで 長寿介護課 TEL.0532-51-2330

「まちの居場所づくり」大学参加申込書 **3月24日(月)締切** FAX 0532-56-3810 E-mail choju@city.toyohashi.lg.jp

ふりがな	年齢	歳	会社名・団体名
氏 名	性別	男・女	
住 所 〒	※複数名でのご参加の場合は、別紙に同内容を記入の上お申し込みください。		
TEL () -			

※参加申込方法は、上記をご記入の上、FAXにてお送りください。E-mailの場合は様式は問いません。
※定員になり次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。